

学校は休校になりましたが、上高のみなさんに話しておくことがあります。

高校入試に伴う臨時休校が始まった途端、別の理由で臨時休校が延長となりました。

上高生はどこで何をしていますでしょうか。校訓「自主自律」を日々求めてきたのだから大丈夫、生徒たちは自分で考え、今、すべきことを実行してくれている。そう思っています。

このメッセージをどこで読んでいるのでしょうか。自宅、友人宅、公園、ショッピングモール、カラオケ、ファストフード店、ファミレス・・・・・・・・。

何をしていますでしょうか。スマホゲーム、おしゃべり、読書、勉強・・・・・・・・。

新型コロナウイルス対策の専門家会議は、3月2日夕方の会見で、とくに若者に対して「人が集まる風通しの悪い場所を避けて」と呼びかけました。「風通しの悪い場所」の具体的な例として、「ライブハウス、カラオケBOX、立食パーティー、密閉された仮設テント」などがあげられています。複数の人が自宅に集まることも短い時間で感染を広げるリスクがあると考えられます。カラオケでは、狭い空間で数時間にわたって、皆が声を出しつづけ、食べ物をつまみます。感染のリスクは高まるばかりです。ショッピングモールも不特定多数の人と接する機会が増えますからリスクがあります。

感染経路については、症状の軽い人からも感染の可能性がある、これまでも指摘されてきました。さらに最近のデータ分析の結果では、重症化する割合が非常に低い若年層は、感染しているかどうかの状況もはっきりわからないまま、結果として多くの中老年層への感染に関係しているのではないかと考えられるようになりました。高校生の皆さんが自分の行動を見直し、人が多く集まる風通しの悪い場所に行かないことで、自分の健康を守り、感染拡大の阻止にも貢献することができるのです。

授業がなくなって学ぶ機会が減りました。公立の図書館も博物館も水族館も美術館も休館です。勉強する機会を失ったかに見えますが、勉強は自分でできるのです。今こそ、自分の弱点を復習し、興味関心のあることを調べ、深く学ぶチャンスではないでしょうか。普段本を読まない人もこの機会に読んでみてはどうでしょう。その気さえあれば学習はできます。「自主自律」の精神を、今こそ、体現する時です。

風通しの悪い場所や多くの人が集まる場所、密閉された空間には行かず、手洗いを徹底（手を洗うまではむずむずしても鼻や口を触らない）することで感染拡大阻止に貢献しよう。やるべきことを考え、自分の健康と知的エネルギーを充電させる時間にしよう。

生徒の皆さんの声が聞こえない学校は寂しい場所です。皆さんの笑顔を見られない学校は寂しい場所です。新型コロナウイルスが引き起こす様々な困難が終息し、活気あふれる上高に戻る日を、私たちも待ち続けています。今できることをお互いに頑張りましょう。

校長